

全員協議会での行政報告 (6月6日開催)

動き出したごみ焼却工場建設、私たちの環境への影響は

現在、私たちが出しているごみは昭和48年から、一部事務組合の環境美化センターで処理してきたが、施設の老朽化により、名古屋市、北名古屋市及び豊山町が共同で焼却工場の整備計画をたてた。

したがって、その手続として都市計画の素案及び環境影響評価方法書を作成。同時に説明会等を開催し、広く意見を求め、環境の保全に十分配慮したごみ焼却工場を建設するものである。

ちなみに、環境調査の主な項目は、二酸化硫黄、窒素酸化物、有害物質（ダイオキシン類）、粉じん、風向き、風速、騒音振動、交通、悪臭、水質、その他。

地域密着型「とよやまタウンバス」益々便利に

豊山町の地域公共交通のありかたについて、「豊山町地域公共交通総合連携計画」が、今年3月に発表された。住民アンケートを基に、公共交通の問題点を明らかにし、将来に向けた計画作りを行う。調査の結果から浮かび上がってきた課題に対して、具体的な施策を設定。豊山町の公共交通環境の向上に役立つ計画に期待したい。

復興に向け、東北に路線広がる

FDAが、5月11日、いわて花巻線及び青森線に就航を発表。

1、いわて花巻線

便数:8月1日からは1日1便(往復)
運賃:大人 片道2万9800円

2、青森線

便数:8月1日からは1日1便(往復)
運賃:大人 片道3万1800円

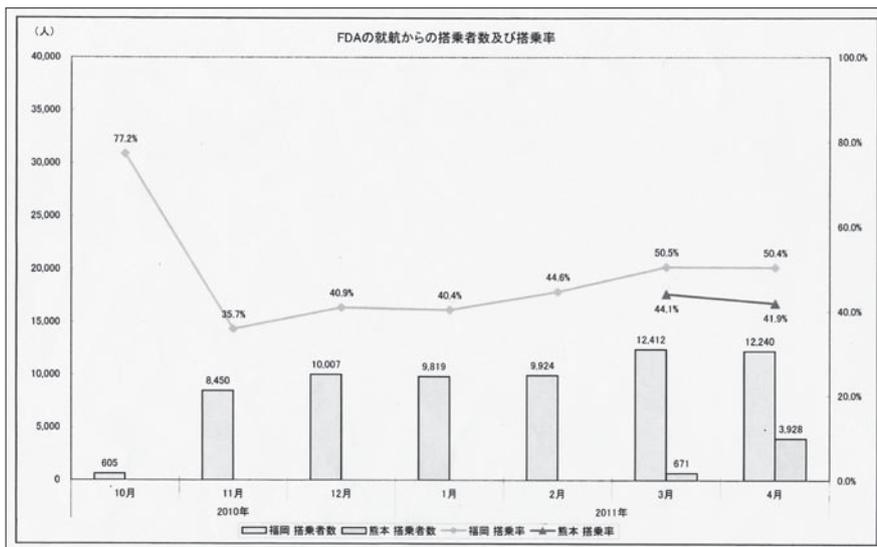
(往復6千円、片道3千円の町助成金を利用してください。)

福岡線の搭乗者数は、徐々に増えているが採算ラインには至っていない。熊本線については、ツアー旅行以外の利用が少ない。

なお、名古屋空港利用促進助成金の申請実績は

4月 26件 19万5千円

5月 55件 40万2千円



町のホームページから会議録がご覧いただけます

町議会 をクリック

<http://www.town.toyoyama.lg.jp/>

議会の傍聴に来てください

次回の定例会は、9月5日(月)
午前9時30分開会予定